## 正しくご使用ください

一般的な注意事項についてはP.1187、レーザ光についてはP.1185～をご参照ください。

・このカタログは製品を選定していただくためのガイドであり、ご使用にあたっては必ず製品付属の取扱説明書をお読みください。

・本製品は、人体保護用の検出装置としては使用しないでください。
・人体保護を目的とする検出にはOSHA、ANSI、およびIEC等の各国の人体保護用に関する法律および規格に適合する製品をご使用ください。

・製品付属の取扱説明に記載されている以外の方法で操作しないでください。規定した以外の手順による制御や調整は、危険なレーザ放射の被ばくをもたらす可能性があります。
・本製品には、各内容のラベルが貼付されています。ラベルの内容に従ってお取り扱いください。（英文表記のラベルも同梱）
・FDA規則適合タイプには、FDA規則に基づいた英文ラベルが貼付されています。

**HL-C201A（-MK）／HL-C201A-SP2（M）／HL-C201A-SP3（M）**

・本製品は、JIS／IEC規格のクラス1レーザ製品です。危険ですので、レーザ光をレンズなどの観察光学系を通して見ないでください。

**HL-C203B（-MK）／HL-C211B（-MK）／HL-C235BE（-MK）**

・本製品は、JIS／IEC規格のクラス2レーザ製品です。危険ですので、レーザ光を直接見たりレンズなどの観察光学系を通して見ないでください。

**HL-C211C（-MK）／HL-C235CE（-MK）**

・本製品は、JIS／IEC規格のクラス3Rレーザ製品です。危険ですので、レーザの直射光やその反射光を見たり触れたりしないでください。

・**HL-C2**シリーズのセンサヘッドおよびコントローラは、“外国為替及び外国貿易法”で定められた輸出規制に該当します。本品を輸出または国外に持ち出す場合は、日本国政府の輸出許可が必要です。また、国際輸出管理レジームのNuclear Suppliers Group（NSG：原子力供給団会合）項目1.B.3.b.1やワッセナーアレンジメント（協約）の2.B.6.b.1に該当し、規制対象品となりますので、各国の輸出管理規制に従ってください。なお、該当しない製品もご用意していますので、詳細についてはお問い合わせください。

### レーザ光の安全基準

・レーザ光はエネルギ密度が高く、目や皮膚など人体に有害な場合があるため、JISやIECでは、安全性がクラス分けされ管理方法などが規定されています。
（レーザ光については、P.1185～をご参照ください。）

### レーザ光の安全対策について

・レーザ製品を安全に使用するために、JIS C 6802（IEC 60825-1）において「レーザ製品の安全基準」が規定されています。ご使用になる前に内容をご確認ください。
（レーザ光については、P.1185～をご参照ください。）